



# 旭中中学校だより

## <学校の教育目標>

- 学び続ける生徒
- 思いやりのある生徒
- やりぬく生徒
- たくましい生徒

気持ちを新たに、前向きに、一歩ずつ

校長 久米 達夫

4月に入り、ようやく温かい日差しに恵まれ、雪解けが進んでまいりました。

今回46名の新一年生を迎え、令和8年度がスタートいたしました。毎年のことですが、新入生の一人ひとりの顔を見ると、気持ちが明るくなります。「よし、がんばろう!」そんな希望に満ちた気持ちになります。3年後の春、入学した生徒たち一人ひとりが、更に成長し、自分たちの希望の進路に向かって旭中中学校を巣立っていく姿を想い、我々旭中職員は教育活動を行います。

今年度の重点目標は「共に学び 共に認め 共に高め合う 生徒の育成」と決めました。「共に」をキーワードに、全ての生徒が安心して学校生活を送れるように、生徒・保護者・地域そして学校が一体となって取組を進めて参ります。

予測困難な時代ではありますが、思考を止めることなく、前向きに着実に前進してまいりたいと存じます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

<p>【めざす学校像】</p> <p>生徒一人一人が「夢」や「希望」を語り合える学校</p>		
<p>【令和8年度重点目標】</p> <p>共に学び 共に認め 共に高め合う 生徒の育成</p>		
<p>学校全体の取組</p>		
<p>【共に学ぶ力を育てる】</p> <p>○見通しをもたせる授業づくりの推進 ・学習のねらいや流れを明確にし、生徒が自ら学習に取り組める授業(授業のUD)を全校で進める</p> <p>○学び合い・協働的な学習の充実 ・ペア・グループ活動、交流及び共同学習を通して、生徒同士が考えを伝え合い、互いに学びを深める学習活動を取り入れる。</p> <p>○振り返りを重視した学習評価の工夫 ・学習の成果や過程を振り返る活動を通して、自分の成長を実感し、次の学びへの意欲を持たせる。</p>	<p>【共に認め合う関係づくり】</p> <p>○互いの良さを認め合える学級・学校風土づくり ・日常の声掛けや活動を通して、生徒一人一人の努力や成長を認める場を意図的に設定し、安心して過ごせる学級・学校づくりを進める。</p> <p>○交流及び共同学習を通じた多様性の理解 ・特別支援学級と通常学級の交流及び共同学習を計画的に位置付け、多様な感じ方・考え方を尊重する態度を育てる。</p> <p>○チームによる生徒支援体制の充実 ・生徒指導委員会・特別支援委員会等を活用し、教職員が連携して生徒の困り感に早期に気づき、適切な支援を行う体制を整える。</p>	<p>【共に高め合う基盤づくり】</p> <p>○安全指導・危機管理体制の徹底 ・学校生活全般における安全指導を計画的に実施し、危機管理マニュアルの共有と訓練を通して、事故やトラブルの未然防止を図る。</p> <p>○心身の健康を支える支援の充実 ・養護教諭、スクールカウンセラー等との連携し、生徒の心身の健康状態を把握するとともに、必要に応じた支援を行う。</p> <p>○誰もが安心して活動できる環境整備 ・特別支援教育の視点を踏まえ、施設・活動内容・行事等において合理的配慮を行い、全ての生徒が安心して学校生活を送れる環境を整える。</p>
<p>『自他共に大切に作る心を育てる』ための旭中の『礎(いしづえ)』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「心のあるあいさつ」～人とのよりよい関係をつくること</li> <li>○「構えのある時間厳守」～時間や期限を守ることで、人を尊重すること</li> <li>○「感謝のある清掃」～人のために尽くすこと</li> </ul> <p>【「礎」を身に付けることで、旭中生としての自信と誇りを持ち、堂々とした校歌を歌える校風をつくる】</p>		
<p>保護者・地域から信頼されつづける学校</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員の「協働」体制を構築することで、「学校としての目標」に向かって「自走」できる職員集団を目指す。(学校における働き方改革の推進＝生徒に対するより効果的な教育活動)</li> <li>○学校の取組について、家庭・地域に対して積極的・迅速に情報発信を行う。</li> <li>○大川小学校との連携や円滑な接続に配慮した取組を充実させる。</li> <li>○「CS」「地域学校協働活動」を活用した地域との連携・協力体制を強化する。</li> </ul>		

↑ 令和8年度旭中ランドデザインの一部。21日(火)保護者全体懇談でもお示しいたします。